

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

—

2. 学校概要

学校名 金沢市立内川小・中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒920-1341
金沢市別所町4-18

E-mail : _____

Website : _____

児童生徒数：男子 33名 女子 23名 合計 59名

児童・生徒の年齢 6歳～15歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境
 気候変動 生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか
()

そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

中学校

1年	身近な地域を知ろう（内川）	金沢の有名な施設・場所等について書籍やインターネット、図書館で調べた後、金沢における内川を見つめ直す。内川に固有の竹、水、ダム、施設、工場などについて知り、研究を深めていく。
2年	働くということ・金沢の仕事を知ろう	興味のある職業を調べるたり、わくワークの準備を進める中で、「働く」ということについて理解を深める。後期には金沢の伝統工芸に携わる方からお話を伺うなどして研究を深める。
3年	姉妹都市から国際交流	書籍やインターネットで金沢の姉妹都市について調べたほか、兼六園などの主要観光地にいる外国人に金沢のことをインタビューをしたり、ロシア・ブラジルなど姉妹都市がある外国の方々を講師に招いて、話を伺ったり、料理・遊びを実際に体験する中から国際都市金沢をより進めるための展望を描き、自分が推薦する九番目の姉妹都市の構想をプレゼンする。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
 時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施
 その他（遠足等の学校行事）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。 効果的な活動ができ、満足。
 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛り込んだか記載願います。

（中学校）

・地域産業を生かした活動であるタケノコ合戦や職場体験学習、遠足や総合学習の授業に盛り込んだ。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

・弥生小学校3年生児童に向けて、竹やカタクリについてパワーポイントを作

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
なし

実施テーマに関連した研究旅行の実施。
なし

他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願い
します。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨
も記載願います。)
なし

国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記
念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)
なし